**第４２回全日本バレーボール小学生大会（２０２２年度）**

**地区大会開催要項（案）**

主　　催　　　　公益財団法人日本バレーボール協会、日本小学生バレーボール連盟、読売新聞社

後　　援　　　　開催地市町村、開催地教育委員会、開催地体育協会

　　　　　　　　公益財団法人日本スポーツ協会日本スポーツ少年団、報知新聞社、

協　　賛　　　　デサントジャパン株式会社、ゼビオグループ、三井住友信託銀行株式会社

　　　　　　　　株式会社関電工

ｵﾌｨｼｬﾙﾎﾞｰﾙ　　　株式会社ミカサ　/　株式会社モルテン

主　　管　　　　一般財団法人長野県バレーボール協会　長野県小学生バレーボール連盟

　　　　　　　　開催地協会・連盟、長野県小学生バレーボール連盟○○支部

１　大会の趣旨

　⑴　教育的配慮のもとに、バレーボールを通じて○○内児童の親睦と交流を図る。

　⑵　バレーボールによる小学生の体力向上と、たくましい意欲の養成につとめる。

　⑶　低年層から正しいバレーボールの基本技術とチームプレーを体得し、楽しいゲームができるよう指導する。

２　開催期日　　２０２２年　　月　　日（　）

３　会　　　場　　（　　　　）体育館　　（　　　　　）体育館

４　参加資格

　⑴　2022年４月１日に１２歳未満の者で、同年５月１日現在、国、公、私立の小学校および各種学校に在籍していること。

　⑵　公益財団法人日本バレーボール協会加盟団体登録規定に基づき、2022年４月１日以降本大会

参加申込み締切日までに、ＪＶＡ－ＭＲＳの登録を済ませていること。また、同時に長野県小学生バレーボール連盟の登録も済ませていること。

　⑶　ブロック大会の結果により推薦された男子４チーム、女子８チーム、男女混合４チーム。

５　競技規則

　　2022年度公益財団法人日本バレーボール協会の定める６人制競技規則による。ただし、別に定める小学生バレーボール競技規則を採用する。

６　競技方法　　トーナメント方式又はリーグ戦方式、全試合３セットマッチで行なう。

７　チーム編成

　⑴　チームは監督・コーチ・マネージャー各１名、選手１２名以内とする。

　⑵　チームは監督・コーチ・マネージャーは二重登録とならない限り変更できるが選手についてはブロック大会と同じでなければならない。選手は、病気や怪我など特別な事情がない限り、交代はできない。ただしブロック大会に１１名以内で出場した場合は、１２名に満たない人数のみ補充することができる。（特別な交代、補充は同一団体に登録されている選手に限る。）

　⑶　監督は成人であること。また、ベンチスタッフの１名以上は日本小学生バレーボール連盟認定指導者・日本バレーボール協会認定準指導員及び公益財団法人日本スポーツ協会認定バレーボール（コーチ１・コーチ２・コーチ３・コーチ４）が最低一人はベンチに入っていなければならない。（ただし、本件は公益財団法人日本スポーツ協会の制度改正及び日小連指導者須角要領改正の時限措置として、2025年度までは、旧・全国小学生バレーボール指導者１次・２次講習会受講者が最低１人はベンチに入ることで、同様に扱うこととする。）また、試合時には証明書等を胸にさげていなければならない。

　⑷　ベンチスタッフは、ＪＶＡ－ＭＲＳに登録され、かつ、宣誓書を提出し、長野県小学生バレーボール連盟指導者登録した者に限り、登録済証を胸にさげていなければならない。ただし、小学生はＪＶＡ-ＭＲＳの登録のみでも可とする。(ＭＲＳに役員登録している方もチームスタッフとして登録が必要。)

　⑸　成人のベンチスタッフは、日常子どもたちの健育成を目指して指導に当たっていると長野県小学生バレーボール連盟が認めた者であること。体罰、暴力、暴言セクシャルハラスメント等、子どもを指導するものとして不適切な行為を行っている者の出場は認めない。

８　審　判　員

　　公益財団法人日本バレーボール協会並びに一般財団法人長野県バレーボール協会公認審判員。

９　使　用　球

　　公益財団法人日本バレーボール協会が公認する人工皮革軽量4号球カラーボール「男子・混合がミカサボール(Ｖ400Ｗ-Ｌ) /女子がモルテンボール(Ｖ4Ｍ5000-Ｌ) (円周62～64㎝、重量200～220ｇ)」を使用する。※　ボールの内圧については６人制競技規則による。

10　競技の服装

　⑴　選手の背番号は１～９９番とするが、１～１２番が望ましい。

　⑵　ユニフォームの背番号の色はルール則って地の色と対照的な色を使用し誰もが見え易いものにすること。

　⑶　混合チームのユニフォームは、男女で違うユニフォームを着用し、番号が重ならないようにする。ただし、違うユニフォームを用意できない場合は、同一ユニフォームでも構わないが、男子・女子のいずれかが指定された識別バンドを腕か足首をつけるか、ソックスの長さや色、ハチマキなどで区別できるようにすること。

　⑷　監督、コーチ、マネージャー章をチームで用意し、必ず左胸に付けること。

　⑸　監督、コーチ、マネージャーの服装で短パン・Ｔシャツは不可とする。ただし小学生がベンチスタッフとして入る場合、短パン、Ｔシャツを認める。

11　申込み方法　　所定の大会参加申込書にＪＶＡ登録一覧表を添えて下記あてに申込むこと。

　　　　　　　　　　氏名　　　　　　℡　　　　　　　　　メールアドレス

12　申込締切日　　2022年　　月　　日(　)必着のこと。（期限後の申込みは受け付けません。）

13　参　加　料　　１チームにつき３，０００円（当日受付にて支払う）

14　組合せ抽選　　主催者による責任抽選とする。

15　監督会議　　２０２２年　　月　　日(　)　午前　　時　　分　　　　　体育館会議室

16　そ　の　他

　⑴　県大会には男子２チーム、女子４チーム、男女混合１チームを推薦する。

　⑵　大会中の傷害については応急処置のみとし、いっさいの責任は負いかねるので選手は必ずスポーツ傷害保険に加入しておくこと。

　⑶　感染防止策については別紙（大会開催ガイドライン）のとおり実施すること。

　⑷　応援は、大きな声の発声はしないこと。手をたたいての応援のみとする。応援グッズ（太鼓、ラッパ、メガホン、ペットボトル・うちわ）による鳴り物への応援はしない。

　⑸　ベンチでの給水に付いて、ガラス類の容器及びペットボトルは禁止。（スクイズボトル又はワンタッチ方式）

　⑹　県大会に出場するチームは、監督、コーチ、マネージャーは二重登録とならない限り変更できるが、選手については、ブロック大会と同じでなければならない。選手は病気や怪我など特別な事情がない限り交代はできない。

ただし、地区大会に11名以内で出場した場合は、12名に満たない人数のみ補充することができる。(特別な交代、補充は同一団体に登録されている選手に限る。また複数チームが進出した場合には進出したチームからの補充はできない。さらに、この間に一度他団体に登録された選手の補充もできない。

　⑺　大会参加申込書のチーム名にはＪＶＡ登録のチーム名を記入すること。

　　　ただし大会中、プログラムその他においてチーム名を省略して表記することがあります。

　⑻　ウイルス感染等の危機管理により、開催要項の変更ならびに大会の延期又は中止する場合がある。その場合は、参加チームへ速やかに連絡する。

　⑼　県大会出場チームは県小連ホームページから要項・申込書をダウンロードし申し込むこと。

　　　ＨＰアドレス：http://nkenshoren.xsrv.jp

　⑽　本大会が中止となった場合、県大会への推薦チームは、地区内で協議の上決定する。

　　　本大会に関する問合せ先　　　開催地責任者

**今年の大会テーマ　「乗り越え　進もう　想いは一つ‼」**